

キーボードをUS配列にしてみた話

結論

JIS配列に戻しました

※ US配列が使いにくかったわけではありません
あくまで私の環境に合わなかっただけ。

US配列にしようと思ったきっかけ

PCをMacに変えたらキー配列が若干winと違って気持ち悪い



じゃあ、全てをUS配列にしてみよう

US配列のメリット

- ホームポジション
- Enterの距離
- 効率的な配置
- （おまけ）見た目がスッキリ



JIS配列に戻そうと思ったわけ

1ヶ月ほどでUS配列にも慣れ、色々キーバインドをカスタマイズして楽しんでいました。特にプログラミングは楽しくなりました。ですが徐々に気づくのです、全体的にみるとそんなに楽しくない。。

- 結局会社のMacBook ProがJIS配列
→会議の度にワイヤレスキーボード持参
- 英数入力ーかな入力の変換が地味にしんどい
→実はキーバインドカスタマイズでなんとかなる
→でもwinも使うとなるとどうにもならない
→会社ではほとんどコーディング出来ない・・・・・・・・

JIS配列に戻すと決意

- 英数入力ーかな入力変換は慣れれば便利
- winにおいては無変換、変換を英数入力、かな入力にバインド
- controlキーは実は世界標準企画はMacの方が正しい
 - 実はAの横にあった方が慣れれば楽（カスタマイズする人も）
 - さらにcapslockをcontrolにバインド

ほぼ全ての問題が解決

Enter遠いの嫌だなー

でもまあ、我慢できるレベル



